

鉱泉浴場経営申告書

令和 年 月 日

横浜市長

申告者 住所

氏名

法人の場合は、名称、代表者氏名

次のとおり、横浜市市税条例第 128 条の規定により申告します。

鉱泉浴場	所在地			
	名称		電話番号	
経営開始年月日	年 月 日			
客室数	【鉱泉施設の区分】 <input type="checkbox"/> 公衆浴場（ <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> その他） <input type="checkbox"/> 公衆浴場以外（ <input type="checkbox"/> 旅館業 <input type="checkbox"/> 老人福祉施設 <input type="checkbox"/> その他） 【鉱泉施設の利用について】 ※上記の区分で「公衆浴場（一般）」以外にチェックした施設についてご記入ください。 施設の種類： 鉱泉浴場の利用者： 【料金について】 施設の利用者が鉱泉浴場を利用する際に <input type="checkbox"/> 料金を設定している（利用料金がわかる書類を添付していただくか、備考欄にご記入ください） <input type="checkbox"/> 無償で提供している			
備考				

- (注意) 1 申告事項に異動があったときは、この様式に準じて申告してください。
2 鉱泉浴場の名称は、屋号等を記載してください。
3 客室数には、各室ごとの畳数を記載してください。

【利用料金が分かる書類の例】

- ・ 利用料金一覧表
- ・ 利用料金を掲載したホームページの写し
- ・パンフレットや広告チラシ
- ・ 発行している回数券、割引券や無料券の写し など